



平成 24 年 11 月 6 日

各 位

上場会社名 乾 汽船 株式会社
代表者 代表取締役社長 乾 新悟
(コード番号 9113)
問合せ先責任者 取締役経営管理部長 乾 隆志
(TEL 03-3548-3273)

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想と 実績値との差異および通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社では、平成 24 年 8 月 7 日に公表しました平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との間に差異が生じ、また、最近の業績の動向等を踏まえ、通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。さらに、配当予想についても修正いたしましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）第 2 四半期連結業績予想数値と実績値との 差異

(1) 差異の内容

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|---|-------|------|--------|--------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 |
| 前回発表予想(A) | 6,500 | △800 | △900 | △100 | △3.40 |
| 今回発表実績値(B) | 6,453 | △791 | △1,028 | △872 | △29.67 |
| 増減額(B)-(A) | △47 | 9 | △128 | △772 | |
| 増減率(%) | △0.7 | - | - | - | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間) | 6,938 | 18 | △11 | △49 | △1.69 |

(2) 差異の発生の理由

経常損失につきましては、円高による外貨預金および外貨建有価証券の評価損（為替差損）を計上したため、増加いたしました。

四半期純損失につきましては、前回発表の予想数値にて第 2 四半期中に特別利益として計上していた当社所有船舶の売却に伴う売却益が、同船舶の運航スケジュールの都合により当第 3 四半期にずれ込んだため、また、株式市場の低迷により、有価証券評価損を特別損失として計上したため、増加いたしました。

2. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(1) 修正の内容

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|--------|--------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 |
| 前回発表予想(A) | 13,700 | △1,300 | △1,600 | △1,500 | △51.00 |
| 今回修正予想(B) | 12,400 | △1,900 | △2,200 | △3,600 | △122.41 |
| 増減額(B)-(A) | △1,300 | △600 | △600 | △2,100 | |
| 増減率(%) | △9.5 | - | - | - | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期) | 13,521 | △1,228 | △1,250 | △761 | △25.90 |

(2) 修正の理由

運賃および用船市況の短期的な回復は見通しが立ちにくい状況であり、さらに為替につきましても円高状態の改善は不透明であることにより、今後も厳しい事業環境が継続すると予想していること、また、当第 3 および第 4 四半期に、当社グループ保有船舶の第三者への売船にともなう特別利益および当社グループ内での売船にともなう特別損失を新たに織り込んだ結果、通期連結業績予想を下方修正いたしました。なお詳細につきましては、当社ホームページ(<http://www.inuishop.co.jp>)に記載いたしました「社長メッセージ」をご参照下さい。

3. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

| 基準日 | 1 株当たり配当金 (円) | |
|------------------------------|---------------|------|
| | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (平成 24 年 8 月 7 日発表) | - | - |
| 今回修正予想 | 0.00 | 0.00 |
| (ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期) | 0.00 | 0.00 |

(2) 修正の理由

当社では、配当性向を通期の利益の 20% を目安として、資産の売却ならびに投資計画を加味して株主に配当することを基本方針としておりますが、上述した運賃市況の低迷、燃料費の高騰、円高などの業績悪化要因が直ちに改善することはないと判断し、「未定」としておりました期末配当予想額につきましては、誠に遺憾ながら「無配」とさせていただきます。

(注) 上記予想は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上